

Takashi Namba

Advisor – Japanese Relations
Washington, DC

namba@khlaw.com

PHONE NUMBER 202.434.4176



難波多加志

日本案件担当アドバイザー

ワシントン DC

namba@khlaw.com

電話番号:202.434.4176

難波氏は、日本の産業界および日系のクライアントに対し、Keller and Heckman の弁護士が各国の法令および規制遵守に関する課題について助言をする際、これを支援する役割を担います。また、法令順守に関する複雑な問題に対処する為、政府関係者や関連する事業者団体、あるいはクライアントと弁護士との橋渡し役としても活動します。

さらに、日本で事業を展開する海外のクライアントが、食品用器具容器包装に関するポジティブ・リスト制度や食品添加物規制など、日本の法規制に係る要件について理解し、適切に対応できるよう支援します。

兵庫県出身。

キャリアの大半を、日本を始め、欧州、米国、ラテン・アメリカ、欧州の化学業界で築き、各地の文化や商慣習を深く理解しています。

30年以上（内、18年はポリマー及び添加剤関連企業）にわたり事業企画の責任者を務めた経験を活かし、ケラー・アンド・ヘックマン法律事務所のクライアントが直面する可能性のある課題を理解し、対応策を提案します。また、日本の消費者庁（CAA）、厚生労働省

（MHLW）、農林水産省（MAFF）、米国の食品医薬品局（FDA）、米国環境保護庁（EPA）、欧州の化学品庁（ECHA）や MERCOSUR など、米国、日本を含む国際的な規制当局が実施する規制枠組みに関する広範な知識を有しています。

ケラー・アンド・ヘックマンに入社する以前は、日本の大手包装フィルムメーカーおよび化学会社で海外事業拡大プロジェクトに従事していました。

学歴

1986年 神戸大学 工学部 工業化学科卒 工学士

1992年 ジョージア工科大学 大学院 高分子コース修了 理学修士